科目コード	R7006	科目名	生活支援計画論				
履修区分	必修	開講期	3年前期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	髙島　千敬						
授業の概要	人の生活をどのように支援するのかを具体的に学び、支援に活かすことを目標とする。支援のためには、面接や観察が必要であり、さらにマネジメントが求められる。ここでは、アセスメントとマネジメントを実践するための方法を学ぶ。						
DPとの関連	①平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						ー
	②修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						◎
	③高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						○
	④地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						○
	2025年度以降の学則適用者用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください						
	※DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	①対象者のニーズから具体的な支援計画をつくることができる。 ②支援計画のなかにマネジメントの視点を盛り込むことができる。						
履修上の注意事項	配布資料を中心に講義する。グループワークも行うので積極的に意見を述べるようにすること。また、定期的に小テストを行い知識を確認する。						

授業計画

回数	講義内容【担当教員】	事前・事後学修
1	生活行為を診るとは	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
2	MTDLPの概要	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
3	MTDLPの実際	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
4	COPM、サブシート	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
5	事例供覧１	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
6	事例供覧２	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
7	演習１	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
8	演習２	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
9	演習３	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
10	演習４	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
11	演習５	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
12	マネジメントシート作成1	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
13	マネジメントシート作成２	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
14	AMPS	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）
15	事例検討	講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）

成績評価方法	課題（30%）、試験（60%）、レポート（10%） ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。

	書名・著者（出版社）	ISBNコード
教科書	使用しない	
参考書	生活行為向上マネジメント　改訂第3版　（日本作業療法士協会）	

教員からのメッセージ	対象者の生活を捉える視点を養えるように、まずは自身が1日に行う生活行為について、分析してみるとよいでしょう。
教員との連絡方法	以下の研究室に在室しているときには基本的に対応可能ですが、メール等で予約をしておいた方が確実です。 髙島　千敬：301研究室　takashima@hcu.ac.jp
実務経験のある教員	大学病院での疾患別リハビリテーション（脳血管疾患等、呼吸器、心大血管疾患、運動器）とがん患者リハビリテーションを経験、通所リハビリテーション、住宅改修等の支援も行ってきた。社会保障制度については、日本作業療法士協会の常務理事として制度全般を担当している。 認定資格：認定作業療法士、専門作業療法士（がん）、呼吸療法認定士、呼吸ケア指導士、心臓リハビリテーション指導士、腎臓リハビリテーション指導士、学芸員、福祉用具プランナー、障害者スポーツ指導員（初級）、障害学生支援実務者育成研修会「基礎プログラム」、「応用プログラム」修了、両立支援コーディネーター基礎研修修了、JIMTEF災害医療研修ベーシックコース修了、生活行為向上マネジメント基礎研修修了。